

福岡県医発第1897号(地)

平成20年 1月23日

各 医 師 会 長 殿



福 岡 県 医 師 会

会 長 横 倉 義 武

(公 印 省 略)

平成20年の花粉情報について(ご案内)

福岡県医師会では春の花粉の飛散シーズン中、毎日、新聞・テレビ等を通じ花粉情報を県民に流す花粉情報システム事業を平成元年から実施し、貴職はじめ関係機関のご協力により、お陰様で多大の成果を上げておりますことを、厚く御礼申し上げます。

本事業は昭和63年より開始し、本年で20年目を迎えることとなりました。また、平成2年からは観測範囲を九州各県に拡大し、さらに平成6年より患者定点医療機関も加わり情報内容もより充実しております。

つきましては、貴会で花粉情報(福岡県のコメント及び九州各県の情報)を希望される場合は、福岡県医師会ホームページへアクセスしていただき、情報を取り出させていただきますようお願いいたします。

なお、

- 1) 最近の花粉飛散動向から情報伝達する期間に関して調査を行いました結果、
情報伝達期間については、2月1日～4月15日の期間において行います。
- 2) 調査期間 : 1月31日～4月30日
報道期間 : 2月 1日～4月15日
- 3) 添付資料
 - ① 平成20年福岡県における花粉情報システムについて (資料 1)
 - ② 平成20年福岡県・九州各県花粉情報システム構成図 (資料 2)
 - ③ 平成20年九州各県花粉情報の定点医療機関名簿 (資料 3)
 - ④ 福岡県・九州全域におけるスギ花粉情報 (資料 4)



小郡三井医師会より

担当理事 永田正和

平成20年 福岡県における花粉情報システムについて

1. 目 的

花粉症（アレルギー性鼻炎 アレルギー性結膜炎）患者を対象として花粉症の予防・治療を目的として花粉情報システムを行う。

2. 調査期間

1月31日～4月30日（報道期間：2月1日～4月15日）

3. 報告システム

1) 空中花粉検索

ダーラム型花粉検索器を福岡県15か所に設置し、前日のスギ花粉およびヒノキ花粉飛散数を毎朝カウントし、国立病院機構福岡病院にFAXで毎日午前中（月曜日～土曜日の10:00迄）に報告する。（報告様式は別紙参照）

但し、土曜日が休みの定点は月曜日に報告する。

2) コメント

国立病院機構福岡病院では、過去（30年分）のデータ並びにその日の気象条件と昨日の飛散データをもとにその日の飛散を予測したコメントを11:00迄に作成し、福岡県医師会ホームページに掲載する。

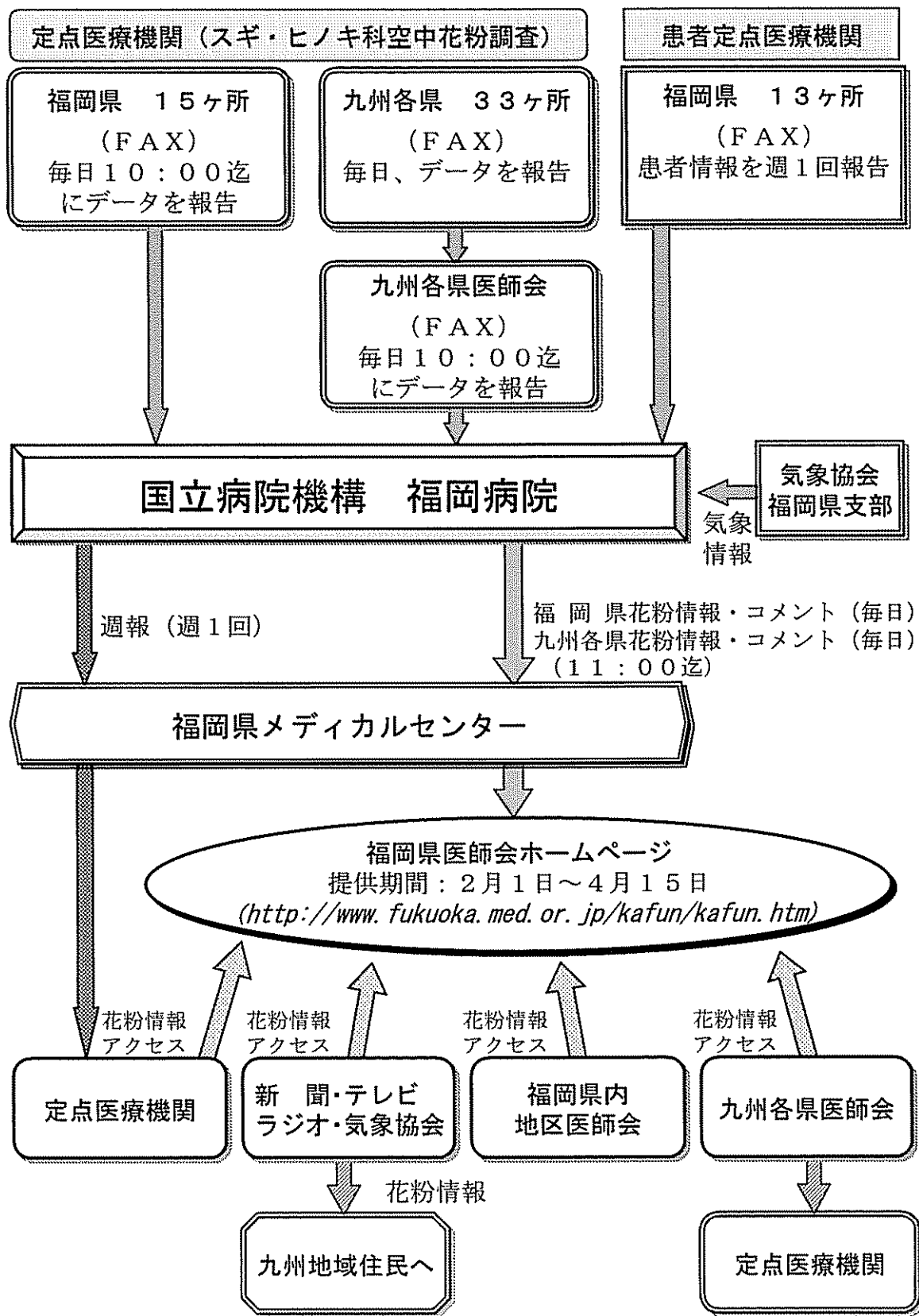
3) 各地区医師会の花粉情報アクセス方法

花粉情報（福岡県のコメント、九州各県の情報）を希望する医師会は、福岡県医師会ホームページに毎日11:00以降アクセスし、情報を取り出して下さい。

(<http://www.fukuoka.med.or.jp/>)

また、情報は毎日変わりますので、前日の情報は翌日の11:00迄しか取り出し出来ませんのでご注意下さい。

平成20年 福岡県・九州各県 花粉情報システム



平成20年福岡県花粉情報の検査定点医療機関名簿

NO.	県	医療機関名	管理者名	〒	住 所	電話番号	FAX番号	連絡責任者	観測者名	
1	福岡	小倉記念病院	延吉 正清	802-0073	北九州市小倉北区貴船町1-1	093-921-2231	093-921-8497	中西 政晴	中西 政晴	貞末 信幸
2	福岡	小倉医師会臨床検査センター	合馬 紘	802-0076	北九州市小倉北区中島1-19-17	093-551-3182	093-522-1351	笠谷美津代	土井美由紀	迫村 竜巳
3	福岡	九州健康総合センター	大野 正人	805-0062	北九州市八幡東区平野3-2-1	093-672-6050	093-681-3495	都甲 幸彦	都甲 幸彦	門脇 恵子
4	福岡	豊前築上医師会成人病検診センター	梶村 保	828-0021	豊前市大字八屋1522-2	09798-2-2758	09798-2-8870	竹本 誠哉	田中貴美子	相良みゆき
5	福岡	福岡市医師会成人病センター	梅田 文夫	814-0005	福岡市早良区祖原15-7	092-831-1211	092-845-7606	皆元 豊	皆元 豊	堀 ひとみ
6	福岡	福岡大学筑紫病院	八尾 恒良	818-8502	筑紫野市大字俗明院377-1	092-921-1011	092-923-5091	篠原	豊増 万波	宮崎美佐栄
7	福岡	糸島医師会病院	山田 賢典	819-1112	前原市大字浦志532-1	092-322-3631	092-322-1206	北村 勝秀	北村 勝秀	
8	福岡	宗像医師会病院	大塚 毅	811-3431	宗像市田熊1201-1	0940-37-1188	0940-36-5566	篠崎 剛	篠崎 剛	水田 修二
9	福岡	直方中央病院	野田 晏宏	822-0001	直方市感田3573-1	09492-6-2311	09492-6-6748	立石 亨	立石 亨	中嶋 講治
11	福岡	飯塚医師会検診検査センター	谷口英之輔	820-0043	飯塚市西町7-8	0948-22-5622	0948-28-9109	構木正一郎	構木正一郎	平嶋喜代美
13	福岡	甘木朝倉医師会病院	古賀 昭次	838-0023	甘木市大字三奈木2466-1	0946-23-0033	0946-24-6160	梅木 雄二	梅木 雄二	江頭 辰男
46	福岡	みはし耳鼻咽喉科医院	三橋 勝彦	839-0863	久留米市国分町1179-17	0942-22-7070	0942-22-7050	三橋 勝彦		
48	福岡	社団法人北九州市薬剤師会	小野 春夫	805-0041	北九州市八幡東区祝町2-13-2	093-651-2255	093-651-4566	岡本 晃昌	深川 奈美	柴田 浩子
49	福岡	田川市立病院	池田 喜彦	825-8567	田川市大字糺1700-2	0947-44-2100	0947-45-0715	渡辺 高久	渡辺 高久	久原 良江
50	福岡	新田原耳鼻咽喉科クリニック	松下 太	824-0026	行橋市道場寺1464-2	0930-25-5520		松下 太	松下 太	

平成20年花粉情報の患者定点医療機関名簿

[眼 科]

NO.	医療機関名	管理者名	〒	住 所	電話番号	FAX番号	連絡責任者
1	三村眼科医院	三村 守親	803-0818	北九州市小倉北区堅町2-6-11	093-561-7905	093-561-7996	三村 守親
2	鬼木眼科医院	鬼木信乃夫	818-0072	筑紫野市二日市中央4-6-13	092-922-2414	092-924-7910	鬼木信乃夫
3	倉員眼科医院	倉員 健一	825-0018	田川市番田町1-39	0947-42-1045	0947-42-1050	倉員 健一
4	林眼科医院	林 大助	830-0032	久留米市東町361	0942-32-2168	0942-37-1443	林 大助

[耳鼻科]

NO.	医療機関名	管理者名	〒	住 所	電話番号	FAX番号	連絡責任者
5	河田耳鼻咽喉科医院	河田 賢治	800-0257	北九州市小倉南区湯川1丁目1-17	093-931-0525	093-931-0906	河田 賢治
6	栗田耳鼻咽喉科医院	栗田 建一	807-0825	北九州市八幡西区折尾3丁目8-24 キャンパスハイツ2F	093-601-0177	093-601-0177	栗田 建一
7	城崎耳鼻咽喉科医院	城崎 拓郎	800-0026	北九州市門司区梅ノ木町3-11	093-381-0726	093-381-0726	城崎 拓郎
8	耳鼻咽喉科柴田クリニック	柴田 浩一	810-0004	福岡市中央区渡辺通2丁目1-12	092-713-8185	092-713-6480	柴田 浩一
9	山田耳鼻咽喉科医院	山田 篤伸	815-0033	福岡市南区大橋1丁目15-12	092-541-2353	092-512-2747	山田 篤伸
10	宗耳鼻咽喉科医院	宗 信夫	819-0002	福岡市西区姪の浜1丁目16-29	092-891-3333	092-891-3333	宗 信夫
11	江浦医院	籾 雄一	822-0017	直方市殿町10-38	09492-2-0202	09492-2-1711	籾 雄一
12	みはし耳鼻咽喉科医院	三橋 勝彦	839-0863	久留米市国分町1179-17	0942-22-7070	0942-22-7050	三橋 勝彦
13	上村耳鼻咽喉科医院	上村 正行	836-0012	大牟田市明治町1丁目2-1	0944-52-4426	0944-52-4436	上村 正行

2007.10.17.

花粉情報反省会 2007

この情報活動は昭和 63 年 (1988) から開始し、今年で福岡市は 20 年目、県は 19 年目、九州全域では 18 年目である。他の協力施設も名称やシステムが変わりながらこの花粉情報を継続し、今年は 51 施設 (ボランティア 1 施設) が情報活動に参加していただいた。3 年前から報道機関等への情報提供を早め、2 月 1 日から開始した。

今年の飛散の特徴

今年は九州全域で昨年に続いて 2 月初旬の 3~5 日にかけて飛散開始し、2 月 1 日からの情報開始は適正であると考えられる。

飛散ピークは 2 月 21~23 日で 3 月上旬頃終了した。いつもより飛散期間が短い印象であった。続いてヒノキ科は 3 月 10 日頃開始したが、捕集数が少なく、開始日を判断するのが困難なほどであった。

今年の福岡病院のスギ、ヒノキ科花粉数の予測は「平年並み」から「少ない」で実際には、スギ花粉は例年の 0.5~1.7 倍と幅が見られたが 1.2~1.3 倍の施設が多かった。しかし、ヒノキ科は非常に少なく 0.2~0.6 倍であった。

患者受診状況

福岡県患者受診状況をまとめると耳鼻科 10 施設で 8596 名、眼科 4 施設で 855 名、受診数は昨年より大幅な減少はなく、昨年と比較して眼科 92%、耳鼻科では 86%であった。

スギ花粉飛散ピーク時期に受診数が増加し、その後漸減した。ヒノキ科飛散時期は症状も改善した。しかし、花粉が少ないからと治療を中止すると症状が悪化したと耳鼻科医からのコメントをいただいた (図)。市内 2 件の耳鼻科 (柴田クリニック、山田耳鼻科) の患者受診時の問診表調査を解析した。男性 456 名、女性 540 名 (997 名) で、30・40 代が多く、なだらかなピークを形成した。スギ花粉飛散時期に一致して悪化する例がほとんどで、6 月まで秋にも悪化する重複感作と考えられる例も認められた。主に鼻閉から判定した重症度を見ると「なし・少しある」の軽症例が最も多く、「1 日中のつまっている」重症例は約 5%でわずかであった (図)。

九州全域の花粉尘散状況 (グラフ)

スギ花粉は 2006 年までの平均花粉数の 0.8 から 2.4 倍で 0.9~1.3 倍が多く、782~5756 個/season でほぼ例年通りであった。ヒノキ科花粉は、九州全域で非常に少なく 0.1~1.4 倍を示したが毎年非常に少ない南部が不変であったことに起因した。花粉総数は 18~1573 個/season を示した。九州北部で例年多いヒノキ科が特に少ないのが目立った。

イネ科花粉と花粉症

昨年と同じく福岡県医師会のホームページに 5 月から 7 月初めまで、福岡病院で観測されたイネ科花粉飛散状況が掲載された。

今年は 5 月から宗耳鼻科のイネ科花粉症患者受診数を報告していただいた。ダーラム

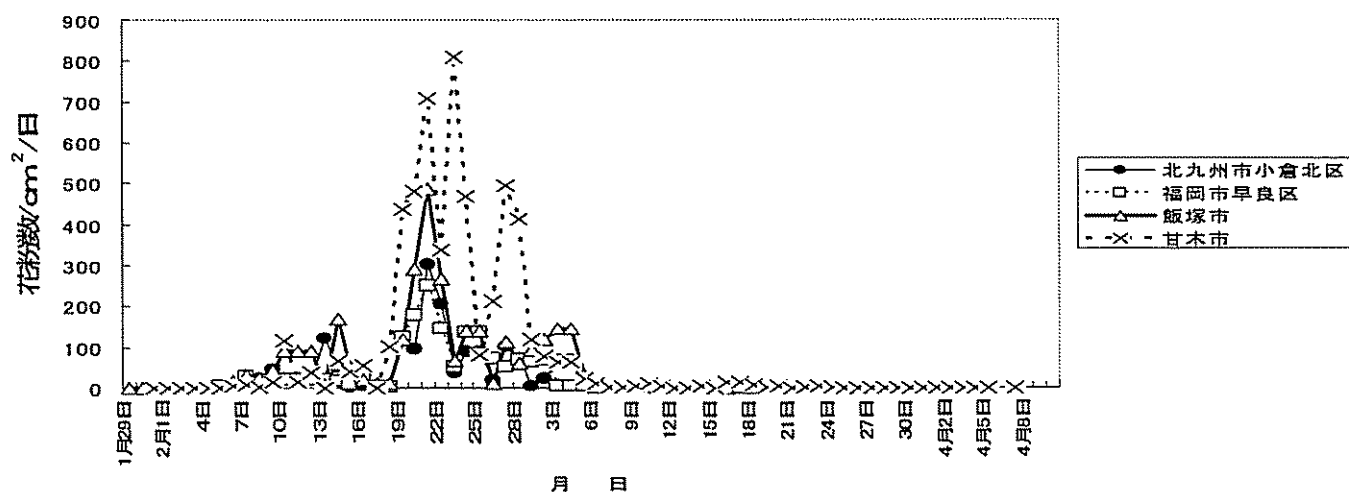
の花粉捕集器ではわかりにくいがロータリー式の花粉捕集器と受診状況が比較的一致していると思われた（図）。

はなこさん ーリアルタイムモニタ花粉情報ー 稼動開始

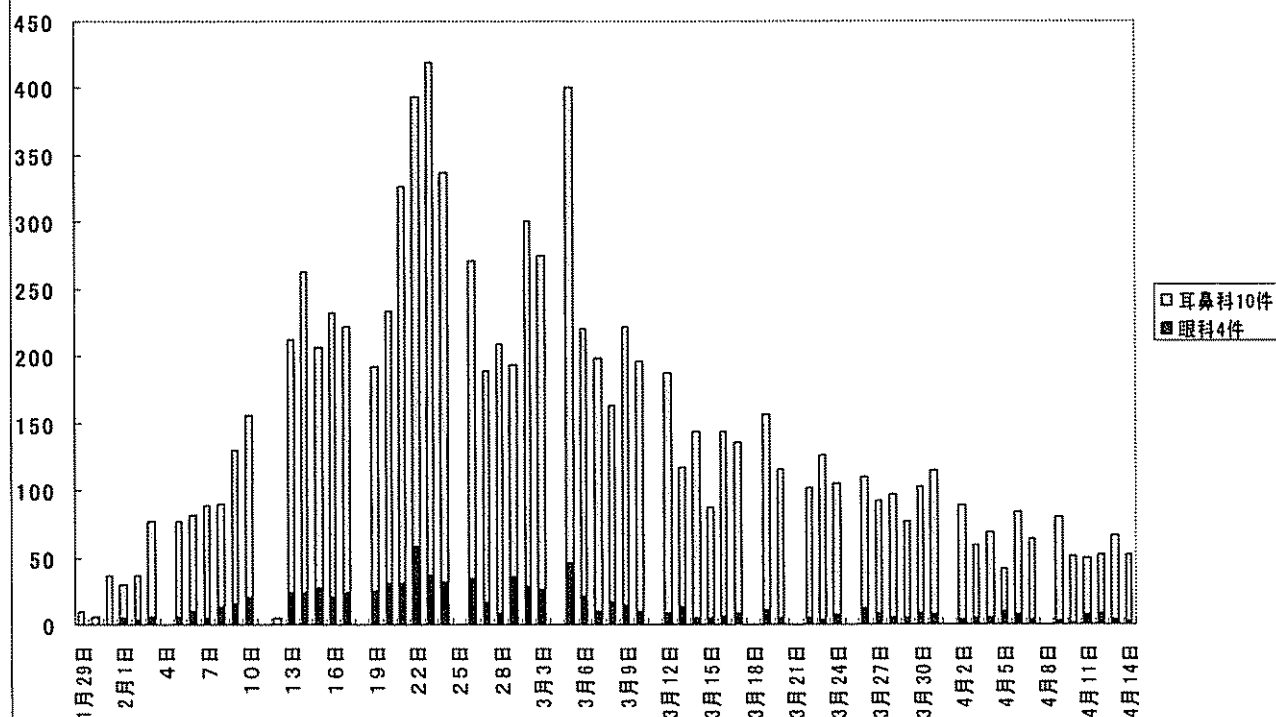
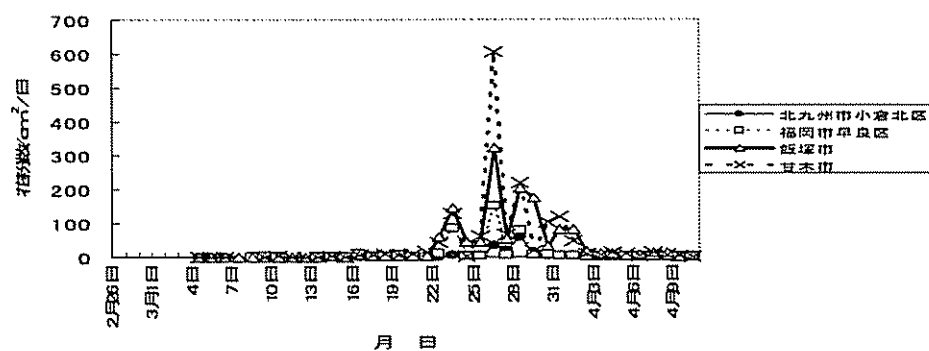
平成 19 年 4 月より「はなこさん」が動き始めた。しかし、今年はすでに花粉飛散が終了しており、平成 20 年度は 2 月 1 日からインターネットで見ることができる。

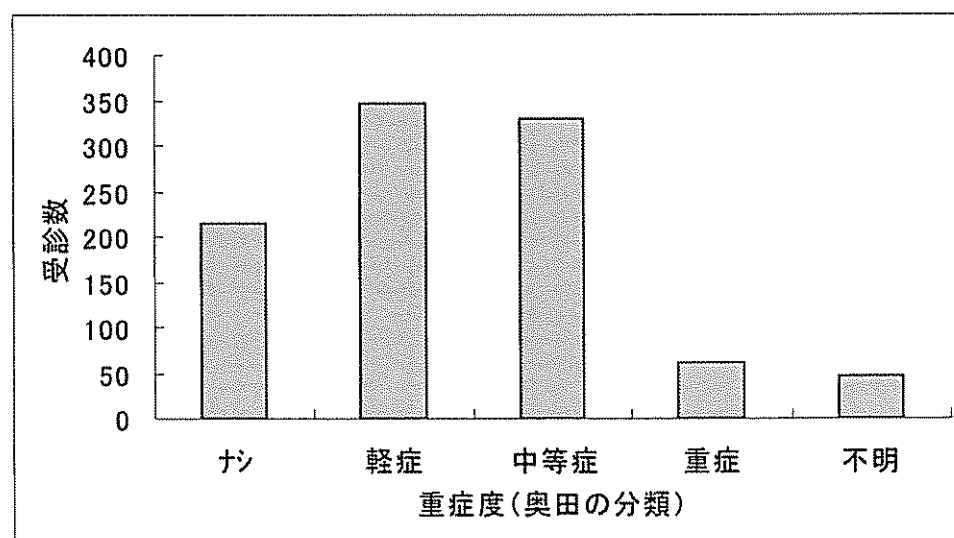
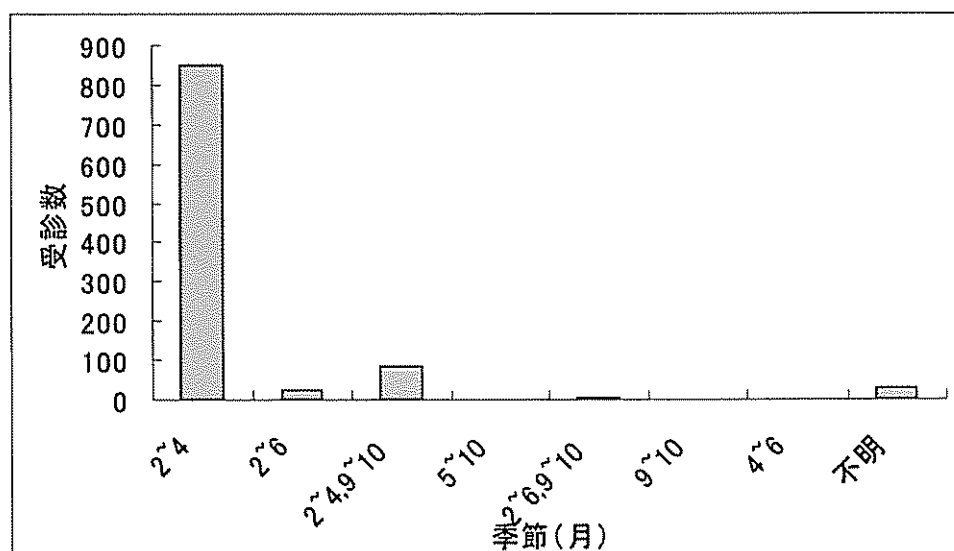
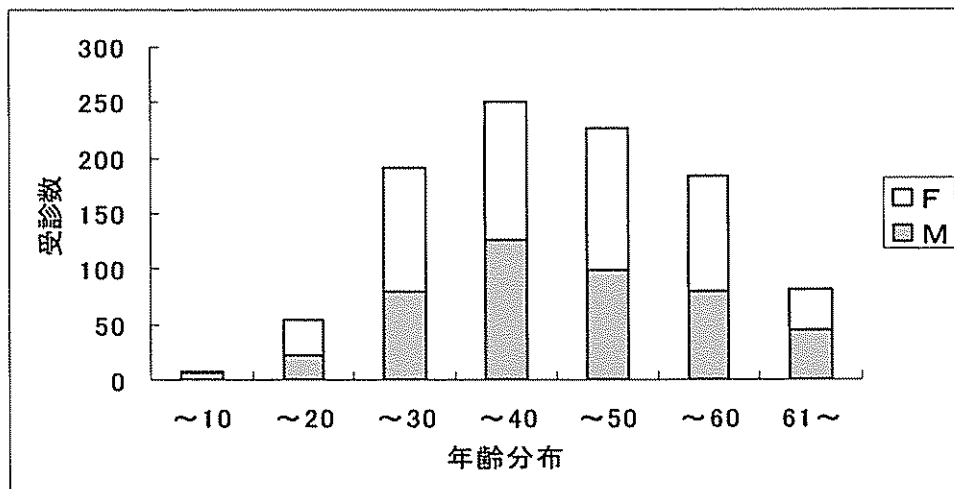
「はなこさん」はまだ、未熟なため重力法による現在の花粉捕集器を用いた結果と比較しながら情報を得る必要がある（KKニュース参照）。

2007年スギ花粉飛散状況

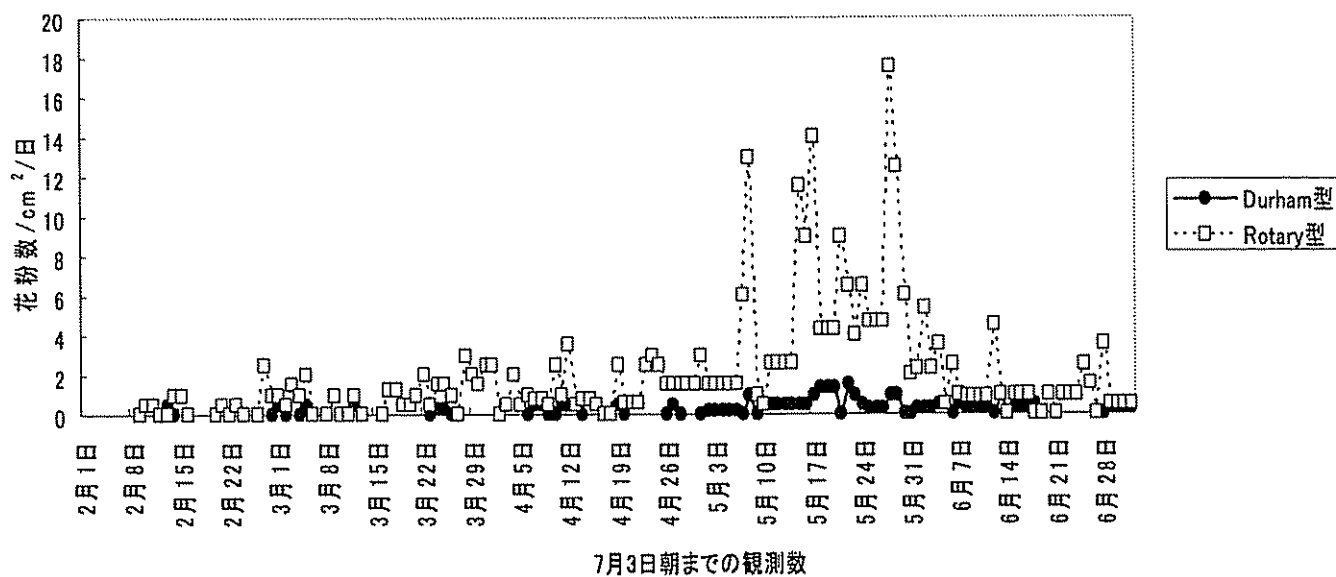


2007年ヒノキ科花粉飛散状況

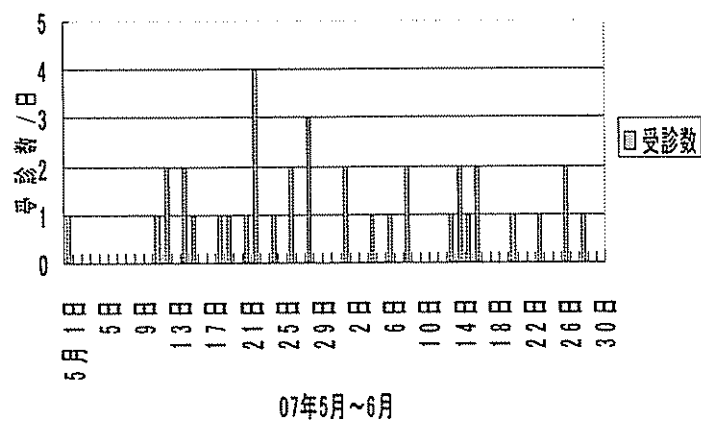




2007年イネ科花粉飛散状況(国立病院機構福岡病院 福岡市南区)

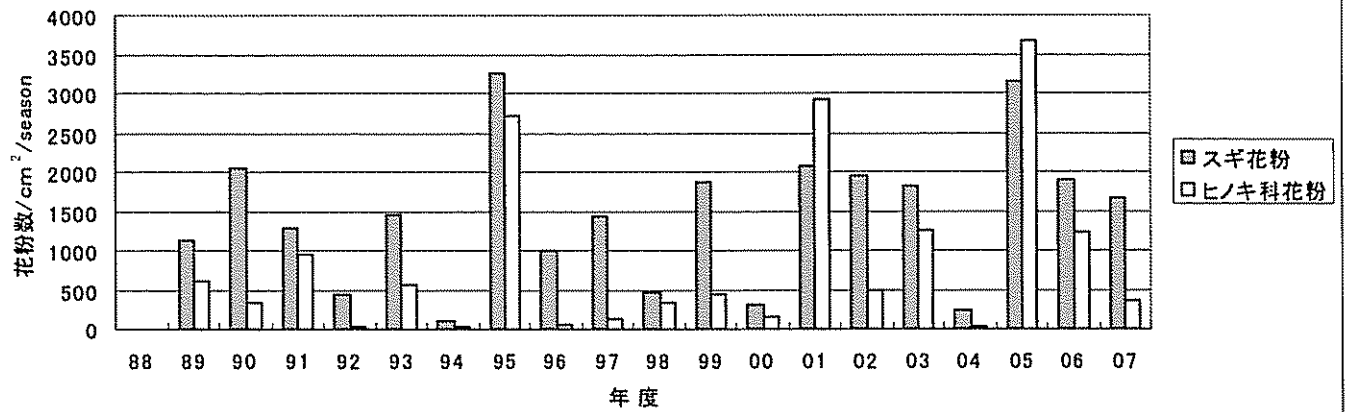


2007年イネ科花粉症患者受診状況—宗 耳鼻科(福岡市西区)

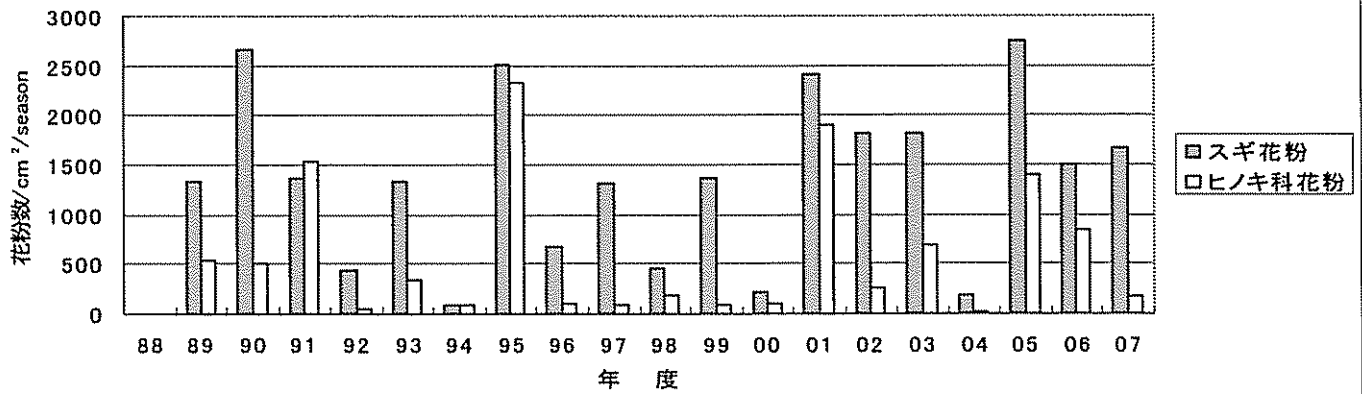


イネ科花粉症患者受診状況—2007年5月1日～ 宗耳鼻科(福岡市西区)

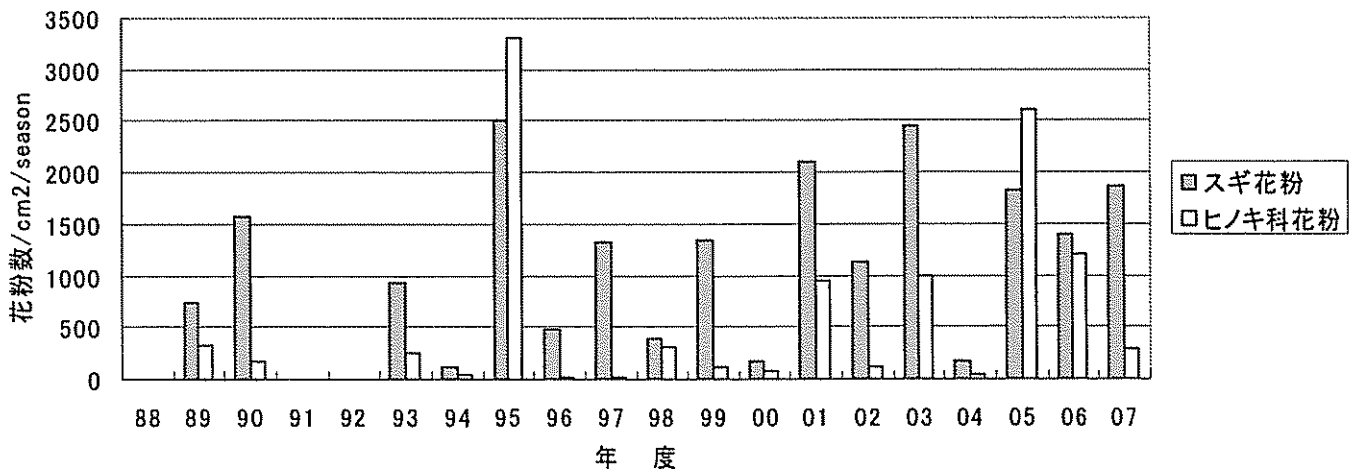
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
-小倉記念病院-



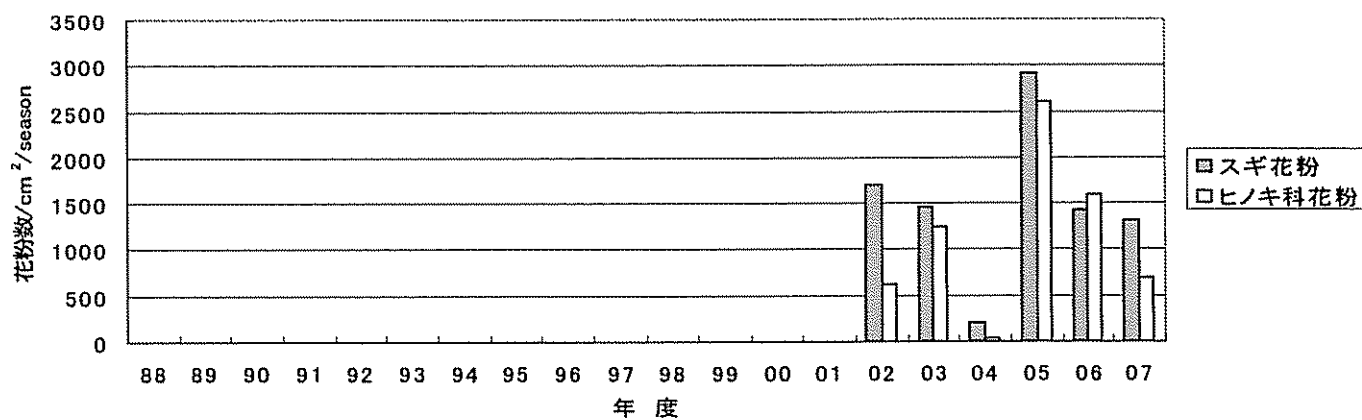
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
-小倉医師会臨床検査センター-



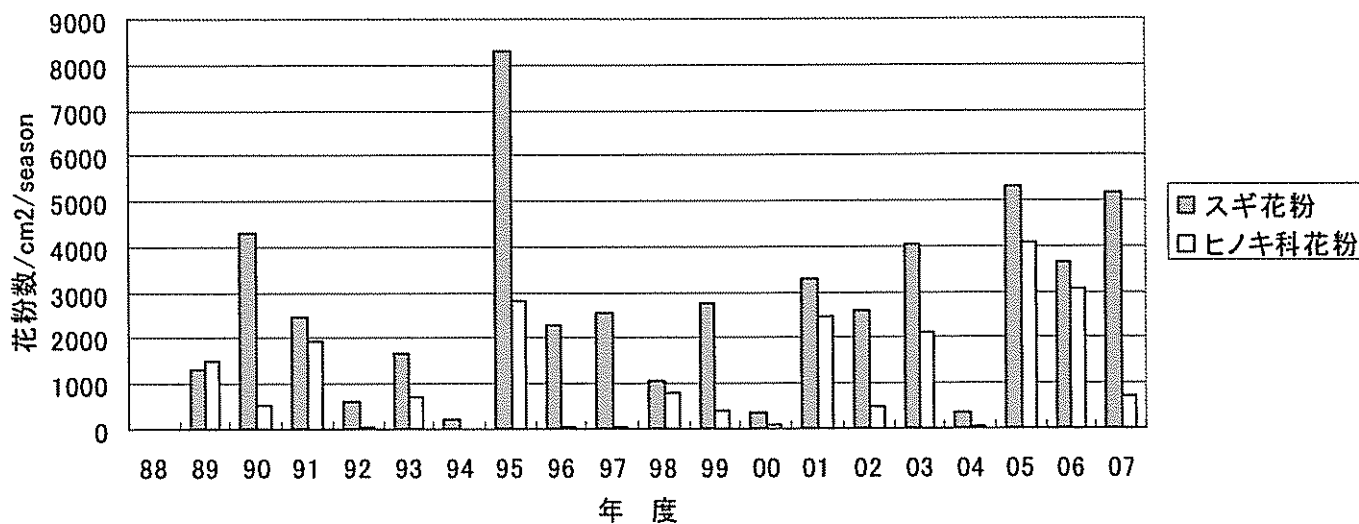
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
-九州健康総合センター-



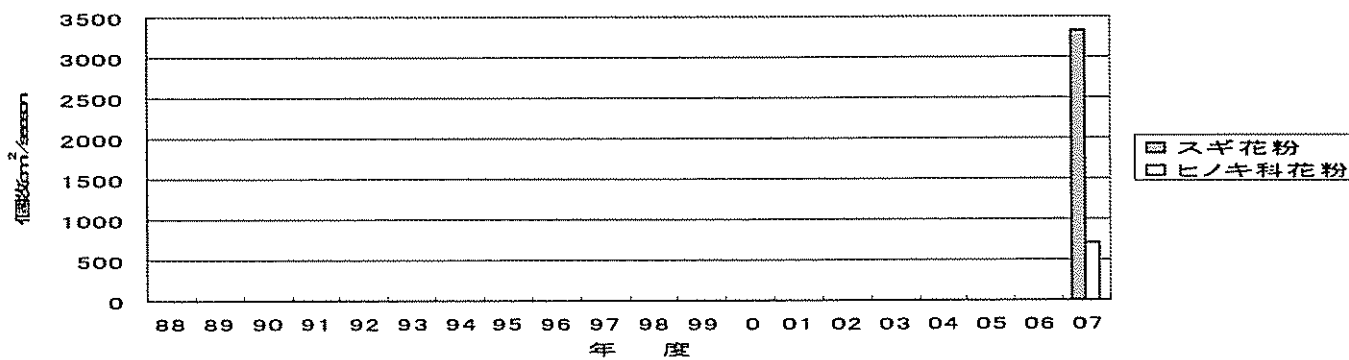
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—北九州市薬剤師会—



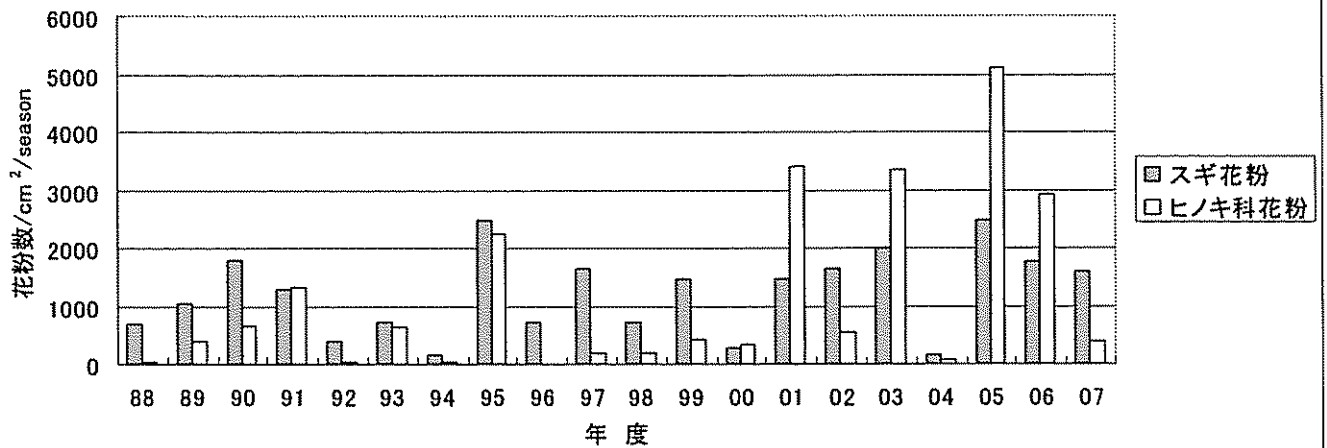
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—豊前築上医師会成人病検診センター—



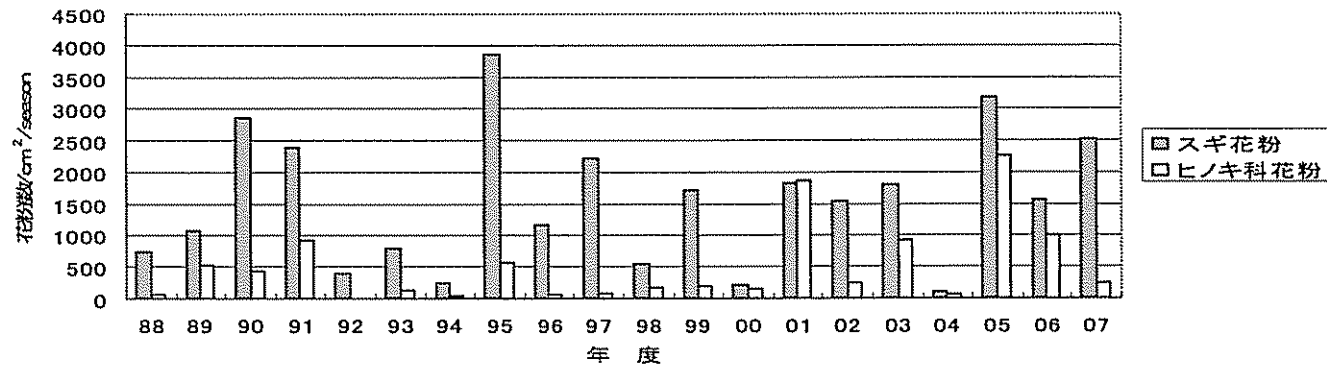
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—新田原耳鼻咽喉科(行橋市)—



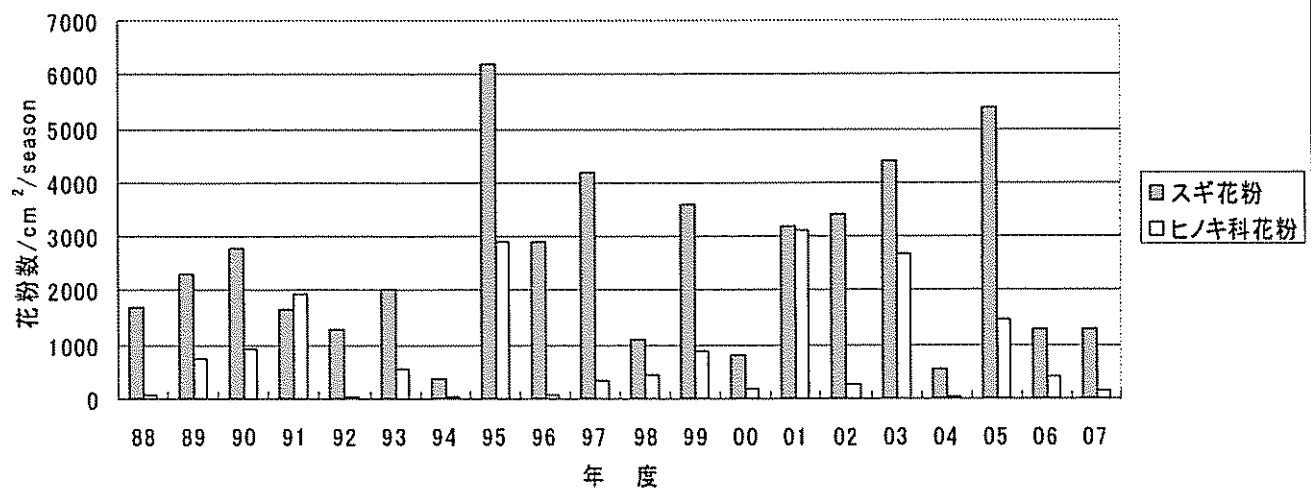
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—福岡市医師会成人病センター—



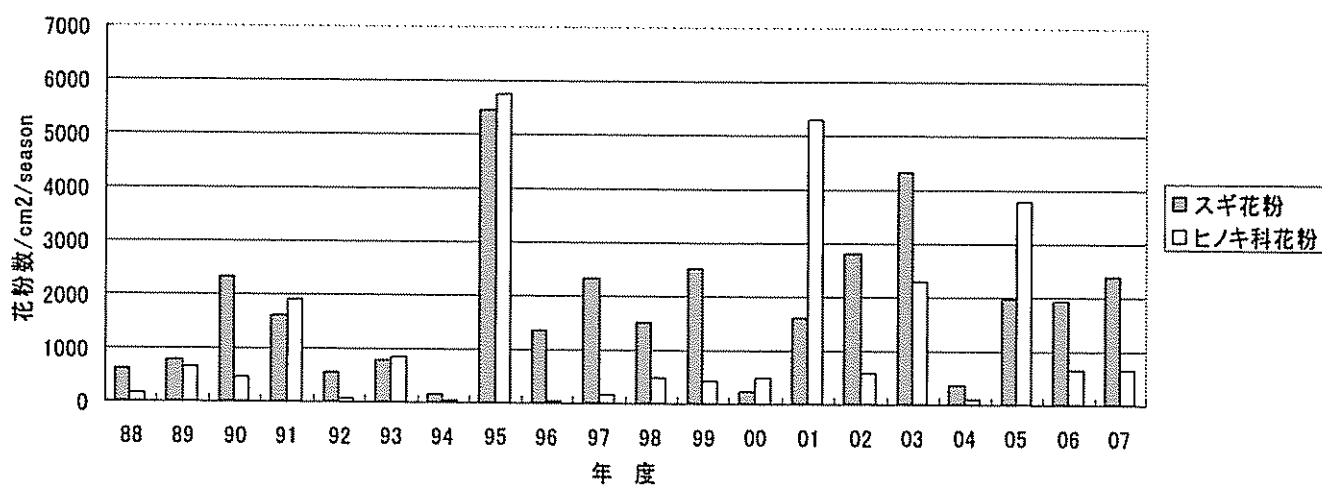
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—糸島医師会病院—



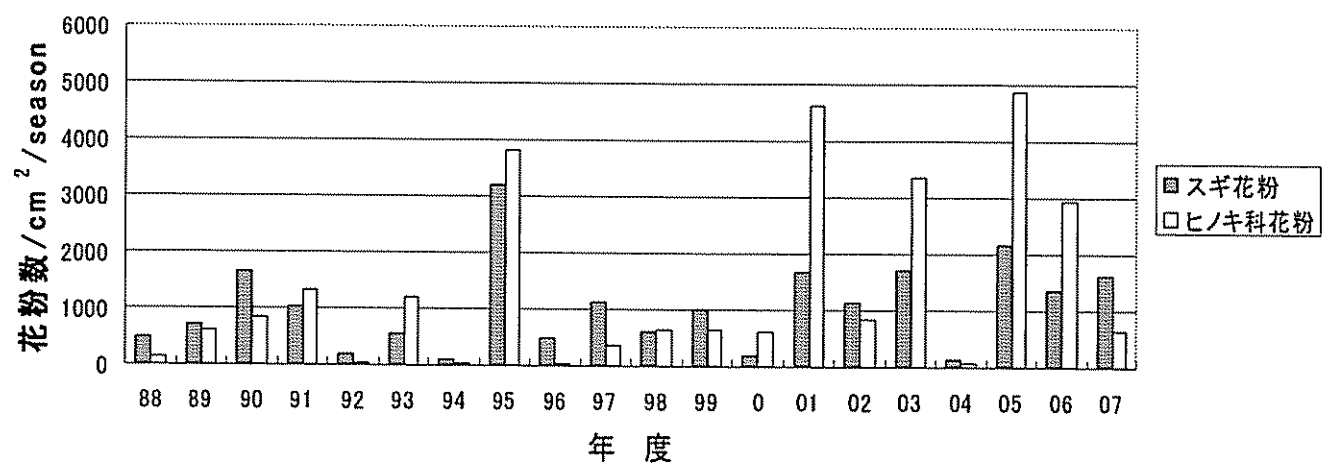
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—宗像医師会病院—



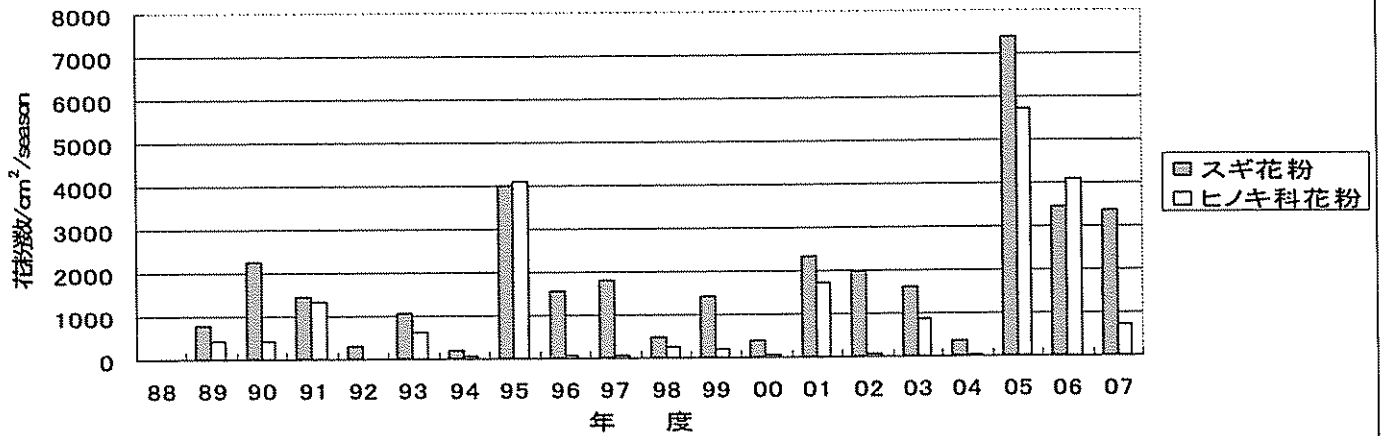
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—福岡大学筑紫病院—



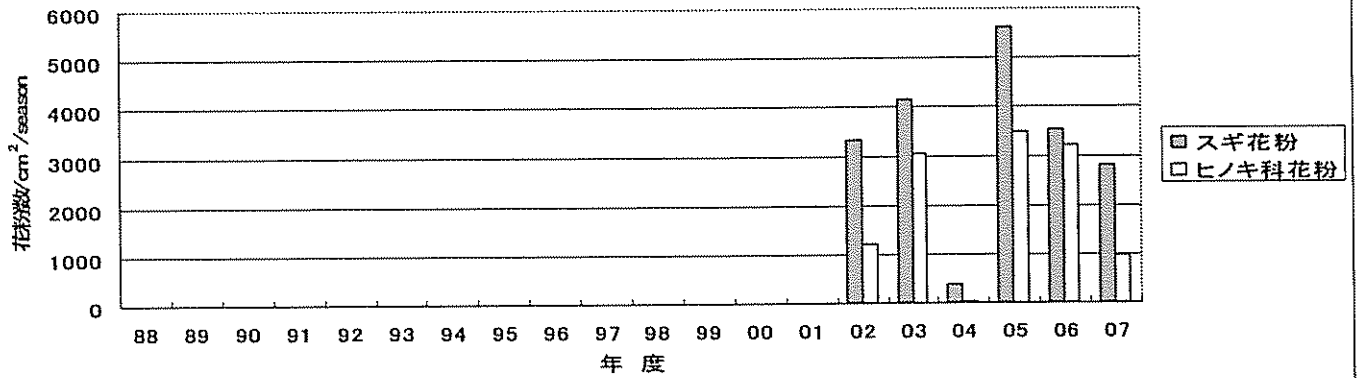
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—国立病院機構福岡病院—



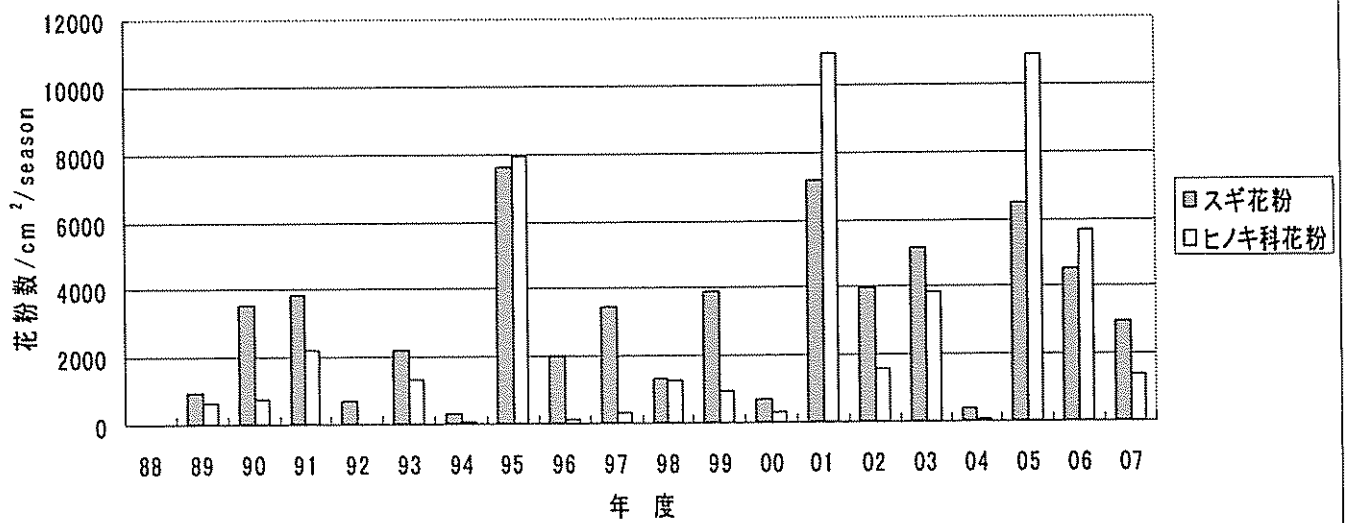
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—直方中央病院—



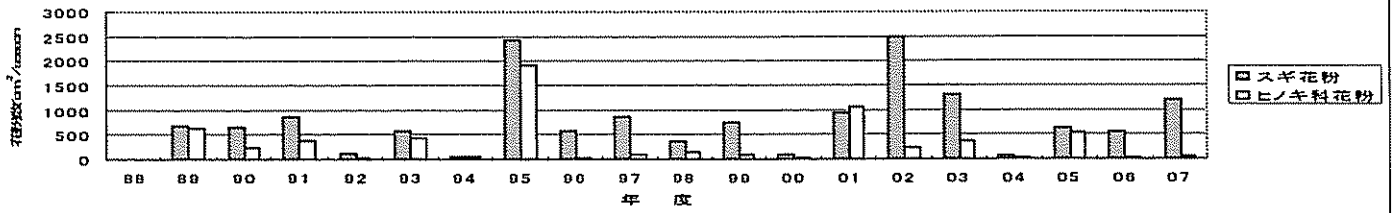
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—田川市立病院—



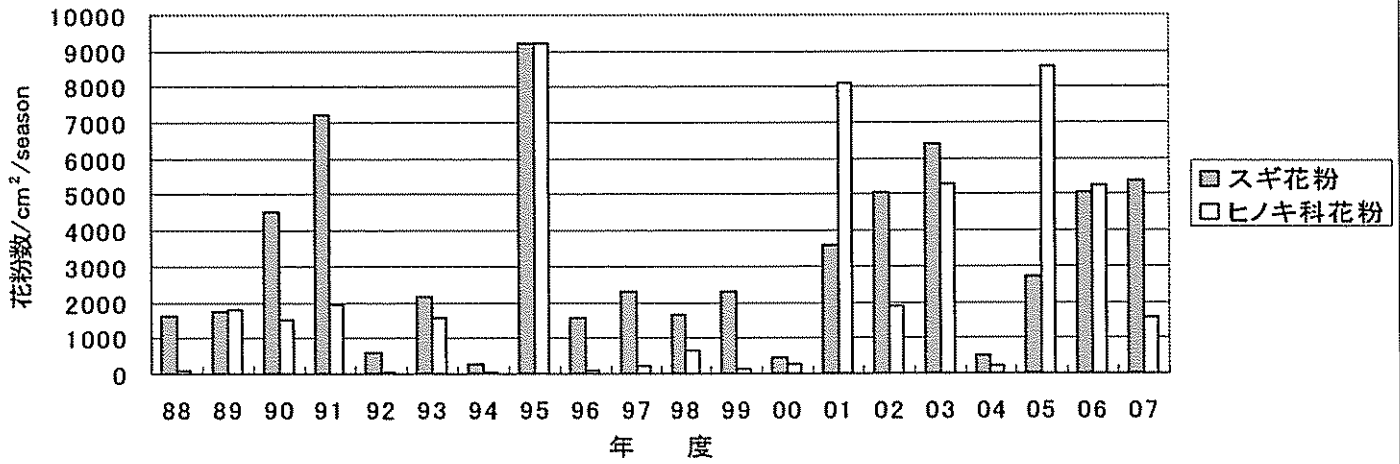
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—飯塚医師会検診センター—



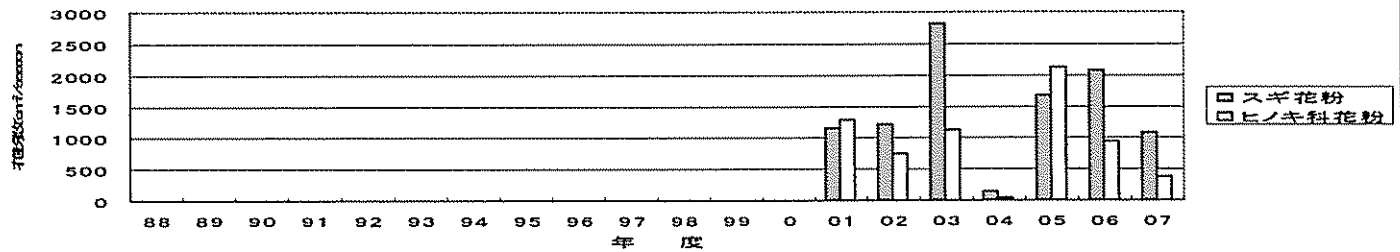
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—渡辺内科医院—



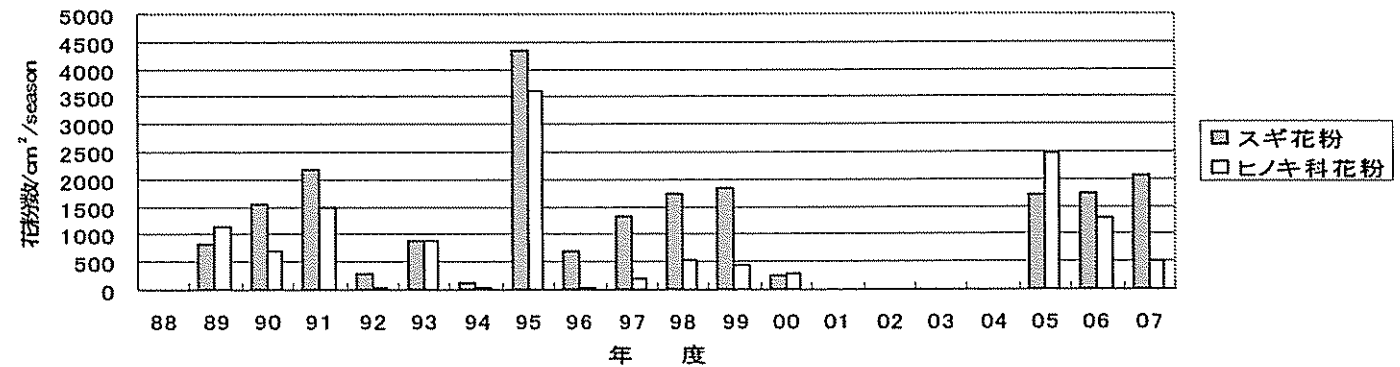
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—甘木朝倉医師会病院—



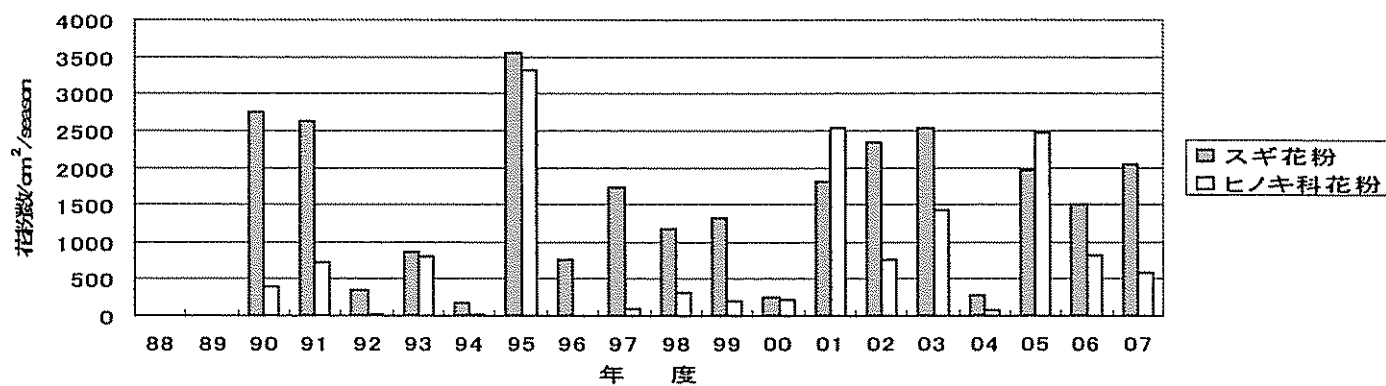
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—みはし耳鼻咽喉科(久留米市)—



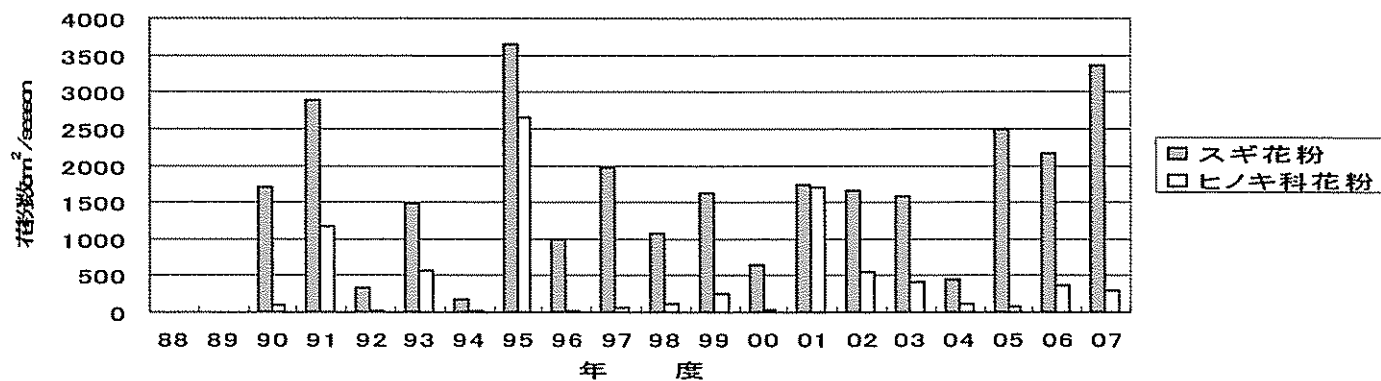
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—井上耳鼻咽喉科(久留米市)—



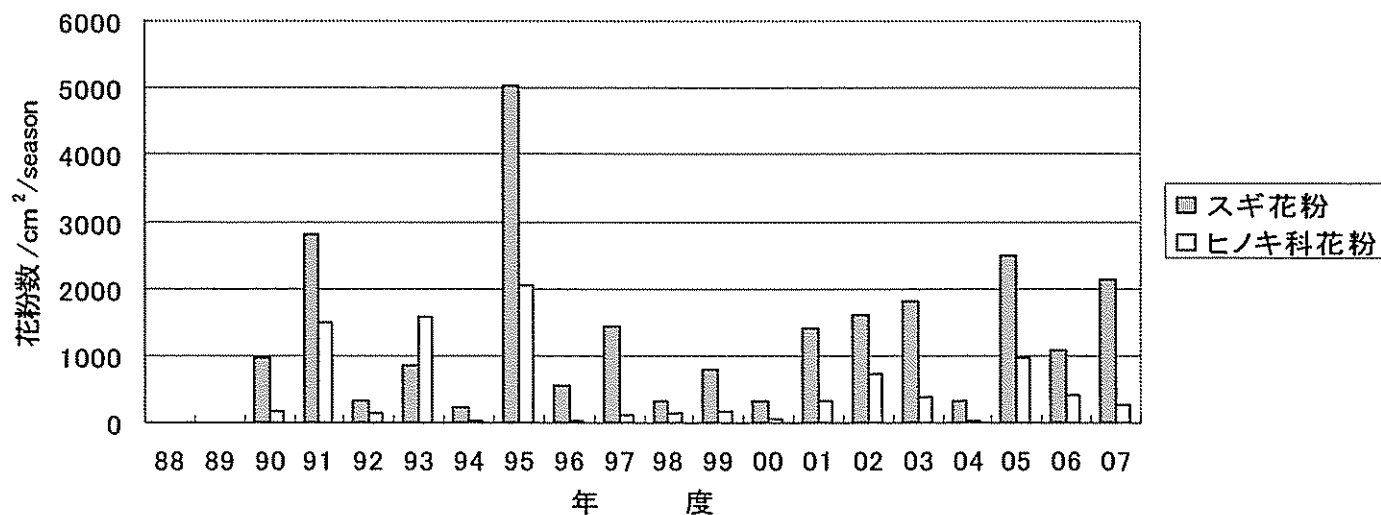
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—佐賀県医師会成人病センター—



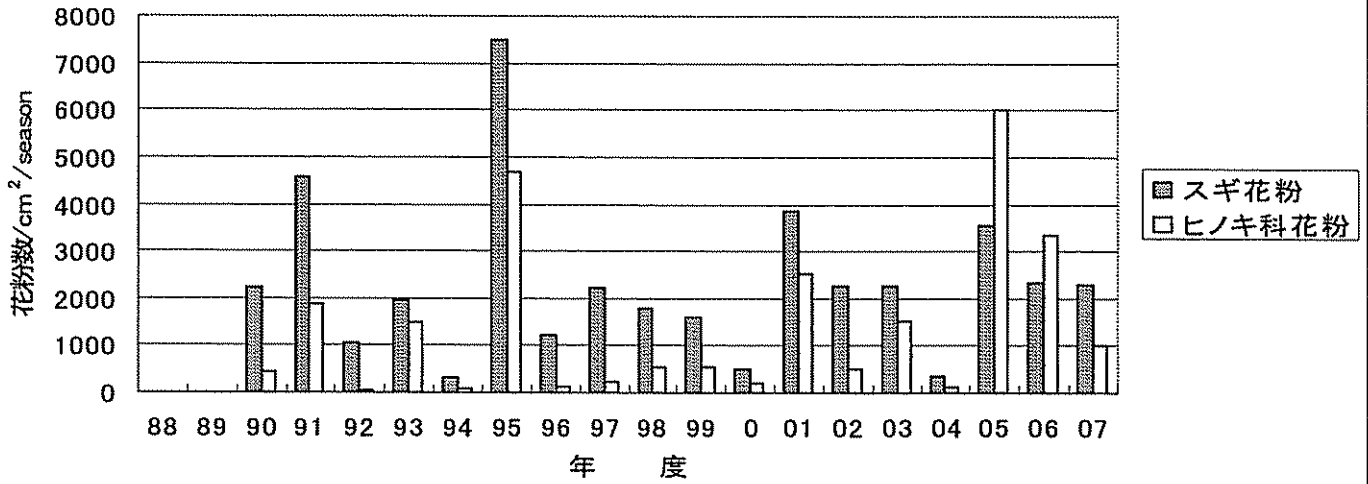
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—長崎大学附属病院検査部—



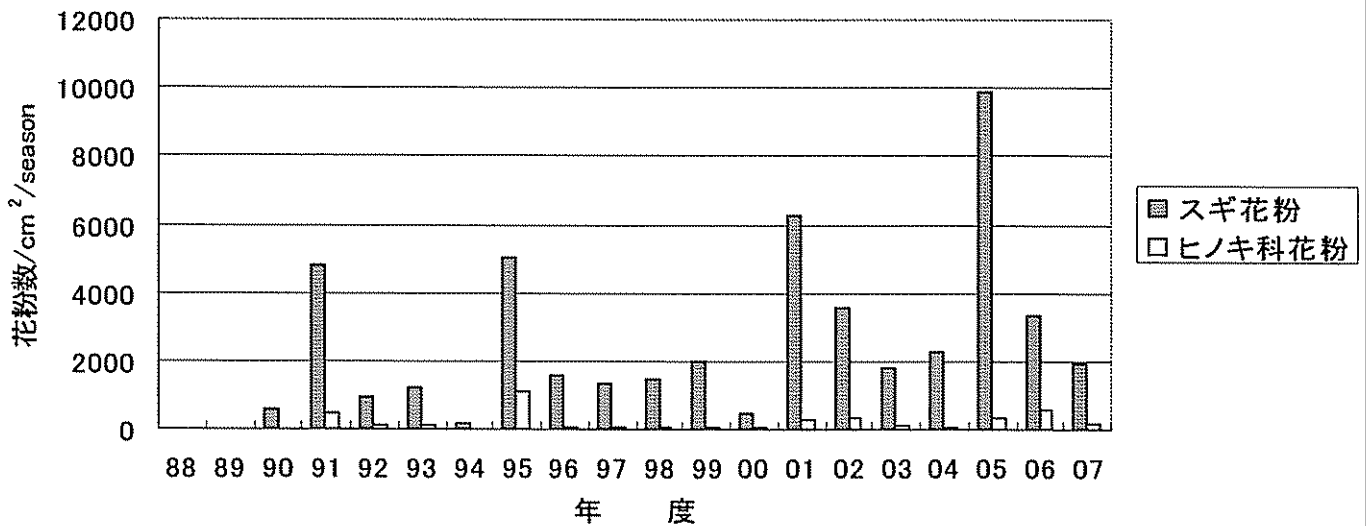
スギ・ヒノキ科花粉総数年次変動グラフ
—熊本市医師会臨床検査センター—



スギ・ヒノキ科花粉捕集総数年次変動グラフ
—大分大学医学部耳鼻咽喉科（由布市）—



スギ・ヒノキ科花粉捕集総数返事変動グラフ
—宮崎県市医師会臨床検査センター(宮崎市)—



スギ・ヒノキ科花粉捕集総数年次変動グラフ
—鹿児島市医師会病院（鹿児島市）—

